



## ご卒業を心より お祝い申し上げます

3月18日(水)に本学体育館において、開催を予定しておりました「第30回学位記授与式」は、新型コロナウイルスの感染リスク拡大に伴い卒業生、保護者の皆様及び来賓の皆様の安全性の確保の観点から、感染予防に配慮をした上で、規模を縮小し、学部別・研究科別に卒業生・修了生への学位記授与式及び表彰(答辞・総代・優秀賞・菩提樹賞・特別賞)を行うこととなりました。

新たな道を歩んでいく卒業生の皆さんのさらなるご活躍を祈念しております。

## 丸くとも一角あれや人心

法学部長 長谷川 裕寿



ご卒業おめでとうございます。  
明日からは、慣れ親しんだ大学から離れ、それぞれ新たな世界に飛び込んでいくことになります。  
これから進む新たな世界でも、おそらくトラブルはつきものです。トラブルはできるだけ「丸く」収めたいものですが、自分が「丸く」なりすぎるのも、かえってうまくいかないものらしい。角(こだわり)を持ちすぎれば、自分も周囲も疲れるだけでしょうが、一つくらいなら…。ぜいたくでしょうか。それとも少なすぎますか。  
一角を持って進もう!皆さんは、どこに角を持ちますか。私は「こ」とばです。人と人をつなぐツールだから。

## 息抜きも忘れないで

経済経営学部長 佐川 和彦



ご卒業おめでとうございます。  
皆さんは、これから社会に出て、自分が就いた仕事で生計を立てていかなければなりません。仕事にやりがいを見つけられればいいですね。ただ、細々としたつらいことはあるでしょう。大きな壁に突き当たってしまっても二進も三進も行かないと思うようなこともあるかもしれません。そういう時には、迷わず趣味に逃げてください。しばらく趣味に没頭してリフレッシュすれば、再びその壁に立ち向かっていく活力が湧いてくるはずですよ。人生には息抜きも大事です。皆さんが幸福な人生を送られることを心より祈っています。

## 変化の波を乗り越えなせ

メディア情報学部長 野村 正弘



ご卒業おめでとうございます。  
2019年、社会は消費税増税を機にキャッシュレス決済に大きく舵を切りました。また、2020年は皆さんご存じの通り、東京オリンピックが開催され、グローバル化が一層進展するとともに、環境に対する意識の改革が求められることになると予想されています。  
このように大きく変化する社会へ皆さんは出て行くことになります。大学で学んだこと、経験したことが必ず役に立ちます。変化の波に飲み込まれることなく、自信を持って波を乗り越えていただきたいと思えます。皆さんのご活躍を心より期待しています。

## たくましく成長したみなさんへ

現代文化学部長 吉野 貴順



皆さんは、学部教育の集大成としての卒業研究を完遂しました。何事も、払った努力の度合いが大きい程、得られる感動も大きいはずですよ。我々教員は、結局のところ、卒業研究を通じて最後まで諦めず努力することの大切さを指導していたのだと思えます。そして、我々は皆さんが人間的にたくましく成長していく姿を目の当たりにしました。  
実社会においては、必ずしも頑張ったことが直接的に評価される訳ではありません。しかし、皆さんには「より良いものを求めて、他の人よりちょっとだけ多く努力する姿勢を持ち続けて欲しいな」と思えます。きっとそれが、人生をより充実させるコツなのではないでしょうか?

## 不断の努力を忘れずに

心理学部長 小俣 謙二



ご卒業おめでとうございます。  
明日から皆さんが飛び込む社会は今まで以上に厳しい仕事環境となるでしょう。AIという怪物の出現に見るように、IT化はより一層進み、その一方で、世界の一元化による国際水準での仕事が求められるでしょう。皆さんはそんな「大変な社会」を生きるのです。この社会をいかに生き抜くかが皆さんにとっての大きな課題となります。この課題を乗り越えるには、不断の努力、とくに自己成長、スキルアップの継続が必要でしょう。何より今まで以上の「勉強」が必要となります。そうすることで「人生の敗者」になることが避けられるのだと思えます。皆さんの活躍を期待しています。

## 卒業する皆さんへ

大学院 総合政策研究科長 熊田 俊郎



大学院修了生の皆さん、それぞれの学部卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。  
皆さんはこれまで、最上級生として先輩たちに頼られる存在だったかもしれませんが、これからはそれぞれの職場に、初心者として入ってゆくことになります。  
今世界は、政治も経済も社会も自然現象も、不確実な要素にあふれています。どの時代の人でも「想定外」の事態に一度や二度は直面しているものです。初めての事態に直面するという点で、ベテランも新人も変わることはないのです。違いは頼られる人かどうかということだけです。皆さんも頼られる人になってください。

## 「いま、ここで」を大切に!

大学院 心理学研究科長 川邊 譲



学士、修士の学位を授与された皆さん、おめでとうございます。  
大学・大学院では、楽しいことも辛いこともたくさん経験したと思います。その経験こそが今の皆さんを育てたはずですよ、これからも同じです。どうぞ、「いま、ここで」を大切に、その時、その場でできることに全力投球してください。そういう経験こそが次に生きてきます。  
今後の社会生活においては、嫌なことや苦しいことがないはずがありません。耐えられないと思ったら、誰かに相談してください。相談することも人生には必要です。  
ご発展とご多幸を心からお祈りします。

# 祝 卒業

## キャリアセンター准教授 梅村 慶嗣

皆さんはまさに今、大学という名の「港」から、社会という名の「荒海」に向けて出航しようとしています。でも心配ありません。皆さんは荒波を乗り越えていくだけの力をこの駿河台大学で養ってきたのですから。  
Don't be afraid, just catch the wave!

## キャリアセンター講師 小山 知子

2020年に卒業という節目を迎えた皆さんは、社会から大いに期待されていると思います。若さと笑顔で元気に羽ばたいてください。これからのキャリアが広く拓かれていくよう、心から祈っています!

## 守衛

卒業おめでとう!  
社会へ夢への第一歩。

## 駿河台大学 ショッピングセンター

ご卒業おめでとうございます。ショッピングセンターでは、大学生活に必要なテキスト、文房具、お菓子など多くの皆さんに利用していただきました。ありがとうございました。卒業後もそれぞれの道で頑張ってください。応援しています!

## 健康相談室カウンセラー 小山 雄一

ご卒業おめでとうございます。いよいよ自分自身の力を試す時が来ました。いくらかりの不安と期待を併に前へと進んでください。そして、もし疲れたらひと休みして誰かを頼りましょう。家族、友達、先輩、先生、恩師を。どうや健康を祈っています。

## 健康相談室カウンセラー 吉田 紫

ご卒業、おめでとうございます。社会人になると、様々な選択が自分の責任として問われます。そんなことが起こっても諦めず、大変な時は人の助けを借りて、自分に誇れる人生を創造していきましょう。

## 情報処理教育センター講師 内田 いづみ

ご卒業おめでとうございます。大学生活はあっという間でしたか? 社会人になるともっと時間が早く過ぎていきます。自分の意志で道を選び、後悔しない充実した楽しい人生を歩んで行ってください。応援しています。

## グローバル教育センター教授 八木 真奈美

ご卒業、おめでとうございます。ご活躍を祈っております。



## スクールバスドライバー

卒業おめでとうございます。ドライバー一同よりお祝い申し上げます。スクールバス乗下車の際の、皆さんの「お願いします」「ありがとうございました」この挨拶は素晴らしいことだと思います。今後の皆さんのご活躍を祈念いたします。

## 学生支援課職員

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。卒業とは一つの区切りであり、終わりではありません。これまでの大学生活で得た経験や知識を存分に活かし、新たなステージでも活躍されることを期待しています。

## ボランティア活動支援室 ボランティアコーディネーター 松本 昇

キャンパスを飛び出し、ボランティアに挑戦。皆さんのそんな姿は、一つひとつ経験を積み重ねるたびに、たくましくなりました。皆さんがボランティアで得た喜びや感動を、近くにおいて共に分かち合えたことに感謝しています。ありがとうございました。皆さんの今後のご活躍を心からお祈りしています。

## 学習相談室 持丸 英美 認定NPO法人育て上げネット 若年支援 事業ユースコーディネーター

ご卒業おめでとうございます。これまで色々な経験や出会いがあったと思います。新しい場所でも信用・信頼・人との繋がりを大切に、大切に羽ばたいてください。応援しています。

## 健康相談室カウンセラー 遠田 諭

ご卒業おめでとうございます。新しい環境に慣れるまでは不安や緊張はつきものです。ただ、1週間も経ればどれも和らいでいくでしょう。大変なこともあると思いますが、新しい生活を存分に楽しんでください!

## スポーツ指導者

ハンドボール部監督 内藤 大輔  
ご卒業おめでとうございます。いつ経っても後悔の無い人生を送ってください。現在を振り返った時に、「今の自分にやれる事は全てやった。その上で結果である」と受け止められるか。あるいは、今の自分の力ではこれ以上上を目指す事もできない事だったと受け止められるか。この事を感懐に考えれば、後悔の少ない人生を送ることができるとでしょう。人生はお金、名誉ではありません。時間を忘れ、夢中になれることを探し、全力で取り組んで楽しんでください。

## スポーツ指導者

駅伝部コーチ 後藤 宣広

社会に出たら、皆さんが持てる時間を夢の実現のために使ってください。挑戦し、継続する力が大切です。もしその夢に失敗しても、その失敗は絶対に次の糧になります。いつまでも、負けない心を持ち続けてください。たくさん壁を乗り越えた時に人は強くなります。皆さんはこの大学でそれを学び、次は社会という舞台で試されることとなるでしょう。挫折も成功も経験すると思います。でも人生は一度きり。自分にできる全力を尽くしてください。皆さんの活躍を心から願っています。

## 大学会館食堂

内沼 輝雄・奥田 真由美  
(シタックスコントラクトフードサービス株式会社)

ご卒業おめでとうございます。今後、大学に来校された時に学生時代に食堂で食べたメニューを思い出したら是非また利用してくださいね!お待ちしております。

## 学習相談室

岩尾 尚  
認定NPO法人育て上げネット 若年支援  
事業ユースコーディネーター

ご卒業おめでとうございます。ここで学び経験したことは、きっとこれからの人生を切り拓く力になることでしょう。自分の力を信じて、時には仲間の手も借りて、一歩ずつ前へ進んで行ってください。いつも応援しています!

## 学習相談室

橋田 清美  
認定NPO法人育て上げネット 若年支援  
事業ユースコーディネーター

ご卒業おめでとうございます。仕事は決して辛いものではなく、案外やってみたら楽しかったと思えることが多いものです。ぜひ皆様も仕事も人生も楽しんでください。皆様が幸せな道を進まれますように心からお祈りいたします。

## 健康相談室 カウンセラー

有田 博昭  
ご卒業おめでとうございます。自分では気付いていないかも知れませんが、あなたは確実に成長しています。これからも自分のペースで歩いてください。

# 定年退職教員からのメッセージ



## 退職にあたって

心理学部教授 信岡奈生

駿河台大学は1987(昭和62)年に法学部だけの大学として出発し、私は1990(平成2)年に、新設された経済学部の教員として着任しました。その後、現代文化学部、さらに心理学部の設置に伴い、これらの学部にも所属が変更となり、ちょうど30年、駿河台大学で教鞭をとりました。文化人類学をはじめとするいろいろな授業を担当し、多くの若い人たちと出会えたことは大きな喜びでした。

私は若い頃からメキシコ、ポリビアといった中南米のスペイン語諸国で勉学や調査をしてきましたが、スペイン語の海外語学演習を担当し、スペインとも関わりを持つことができ、また予想以上に多くの学生がスペインに赴いてくれたことをとても嬉しく思っています。

駿河台大学の規模は大きくなりましたが、学生数が少なかった頃のようなアットホームな雰囲気は今も変わらず残っています。開学当初からの良き伝統を継承しつつ、駿河台大学が今後もますます発展なさることを願ってやみません。

最後になりましたが、先生方や職員の皆様には長い間たいへんお世話になり、心より御礼申し上げます。

# 卒業生へのお知らせ

## ●卒業(修了)後の証明書申請について

駿河台大学同窓会ホームページ内、「証明書/シラバス複写」→「証明書の申込方法」をご覧ください。右記QRコードからアクセスできます。



## ●披露宴祝電サービス

卒業生の皆様の晴れの日に、母校の理事長・学長・学部長がお祝いのメッセージ(祝電)をプレゼントします。詳細は駿河台大学ホームページ内、「卒業生の方へ」→「結婚披露宴会場へのお祝いメッセージ」→「披露宴祝電サービス」をご覧ください。右記のQRコードからアクセスできます。



## ●その他、母校の最新情報はHPやSNSで公開していますのでご覧ください！

本学公式  
**Facebook**

本学公式  
**Twitter**

本学公式  
**Instagram**

スポーツ教育センター公式  
**Facebook**

スポーツ教育センター公式  
**Twitter**

# 駿河台大学へのご支援(ご寄付)について

本学は、「駿河台大学憲章」に掲げるとおり、学生一人ひとりの多様な個性と夢を尊重した教育を基盤としており、常に学生の主体的な学びを支援できる教育機関であるよう、より充実した授業環境の整備、留学、課外活動への支援等に取り組んでおります。本学の一層の充実と発展のために、寄付金募集の趣旨にご賛同賜りたく、よろしくご厚意申し上げます。

## 2019年度募金状況のご報告(2019.4月～2020.1月末)

ご寄付者 のべ132名	寄付金額 2,459,000円
----------------	--------------------

※うち「Go to 箱根! 駿足プロジェクト」への寄付556,000円  
次号にてご芳名を掲載させていただきます。  
ご協力に心より御礼申し上げます。

## ■インターネットによるお申込み

駿河台大学ホームページ

<https://www.surugadai.ac.jp/about/kifu/>

検索サイトを利用する場合は「駿河台大学 寄付」で検索してください。

◎1,000円より、毎月もしくは希望する月を指定しての自動寄付も可能です！



## ■振込用紙によるお申込み

電話 042-972-1191(財務課 9:00~17:00/日曜除く)

メール [zaimu@surugadai.ac.jp](mailto:zaimu@surugadai.ac.jp)

ご氏名とご住所をお知らせください。専用の振込用紙をお送りいたします。

◎特に支援したい運動部を指定してお振込みすることが可能です！

- 本学へのご寄付は、所得税制上の優遇措置を受けることができます。
- 確定申告を行うことで寄付金控除により減税となります。詳細は、左記ホームページをご覧ください。

皆様のご協力をよろしくお厚意いたします。

〈お問い合わせ先〉 駿河台大学財務課 ☎ 042-972-1191

## 公務員合格報告会 & 卒業生・合格者との交流会を行いました！

さる1月16日(木)、国家公務員、市役所職員、警察官、消防官、自衛官、国税専門官などの公務員試験に合格した4年生の合格報告会が開催されました。当日は難関試験に合格した先輩の体験談を聞こうと、多くの在学生在が参加し、熱心に耳を傾けました。報告会に引き続き、各分野で公務員として活躍している卒業生を迎えて、公務員として働くことの意義、試験合格のためのアドバイスなどを聞かせていただき、4月から公務員として働く4年生、公務員を志す在在学生にとって、とても有意義な時間となりました。



**国税専門官  
国家公務員一般職  
裁判所事務官 合格**  
経済経営学部 安達 智樹さん  
新潟県立柏崎総合高校出身



Q. 勉強のモチベーションを保つための工夫は？

A. 他にも公務員試験に向けて学習している友人が身近にいたので、そうした友人と時々コミュニケーションを取るようになっていました。説明会やインターンシップに積極的に参加することもモチベーション維持に繋がるのでお勧めです。



**入間市役所 合格**  
法学部 猿井 智裕さん  
埼玉県立所沢西高校出身



Q. 自身を振り返っての合格のポイント？

A. 継続して対策ができたことです。勉強するだけでなく、志望団体が行う説明会にも必ず参加していました。インターンシップは参加して良かったと強く感じています。



**埼玉西部消防組合  
警視庁  
埼玉県警  
自衛隊幹部候補生 合格**  
現代文化学部 鈴木 海斗さん  
埼玉県立浦和東高校出身



Q. 公務員試験対策、どのように取り組んでいた？

A. 試験日程を調べ、受験できるところは全て受験しました。筆記試験は実際に模擬試験を受けることで時間の使い方が変わり、自分がどのくらいの順位にいるのかも知ることができました。面接や集団討論は大学で何回も練習しました。



**神奈川県警  
警視庁 合格**  
法学部 藤原 諒太さん  
神奈川県立荏田高校出身



Q. 民間企業と公務員試験は併願した？

A. 民間の就職活動と公務員試験の時期が重ならないように取り組みました。両方の活動をしてみて、民間企業の採用面接を受けていた分、公務員試験対策の際にはスムーズに対応することができました。

## 就職活動パーフェクト対策講座を開催しました

2月3日(月)から25日(火)までの1カ月間にわたり、2021年3月卒業予定の学生を対象とした「就職活動パーフェクト対策講座」を開催しました。就職活動準備の何ができていて、何ができていないのかを理解するための「スタート講座」を皮切りに、「履歴書作成」「エントリーシート」「自己理解」「業界・企業研究」「マナー」「面接」「グループディスカッション」「メイクアップ」「合同企業説明会の歩き方」など、就職活動に必要な対策を、学生一人ひとりにあわせ、プロの講師たちがきめ細やかなアドバイスをしました。講座には1カ月を通し、延べ約890名の学生が参加し、就職活動本番に向け熱心に取り組みました。



### 参加者の声



模擬面接では、深掘りをしっかりやっていただいたので、より実践的な面接対策になったと思います。

業界研究では、新しく興味が湧いた業界がみつかり、視野を広げることができました。

マナー講座では、当たり前のことを当たり前にするの難しさと大切さを改めて感じることができました。

# 卒業後のキャリアセンター利用について

## ◆既卒生向け求人票コーナー・既卒生向け掲示板

既卒生対象の求人票を資料室の求人票コーナーにて公開しています。また、既卒生向けの各種イベント情報なども掲示しています。

## ◆就職支援システムの利用

卒業後1年間は「就職支援システム (Job Hunter+s)」の利用が可能です。求人票をはじめ、採用実績及び、企業の採用担当者からの特別情報など、本学独自の情報を知ることができます。学外からインターネットによるアクセスも可能です。ログイン時のID・パスワードは在学中に使用していたものを入力してください。

## ◆個別相談

キャリアセンター職員による個別相談も受け付けています。就職相談をはじめ、書類の添削や模擬面接など、就職活動をしている卒業生への支援を行っています。予約不要ですが、スムーズな対応を行うためにも事前にご連絡いただくことをお勧めします。

### 〈お問い合わせ先〉

駿河台大学キャリアセンター ☎ 042-972-1131

## ◆キャリアカレッジ

社会に出ると資格取得や知識・能力の向上が求められます。本学で開講するキャリアカレッジは、卒業後も受講できます。詳細はキャリアカレッジパンフレットをご覧ください。

## ◆利用案内

開室時間は、9時～17時です。  
日曜日・授業日以外の祝日・大学の休日などは利用できません。  
※ご不明の際はお気軽にお問い合わせください。

駿輝祭に卒業生向けのキャリアイベントを開催します！  
キャリアデザインデイ  
**CAREER DESIGN DAY**

開催日 10月31日(土)  
会場 キャリアセンター  
内容 キャリアセンター教員によるワークショップ、駿大卒業生同士の情報交換&交流会、職員とのおしゃべりカフェタイムなど。  
卒業後のキャリアの振り返り、懐かしのメンバーで近況報告や相談など、駿大卒業生にとってホッとできる「癒しのキャリアイベント」を予定しています！詳細は、本学ホームページや同窓会報などでお知らせします。

## メディアセンターより

# from the Media Center

## 卒業後のメディアセンターの利用について

卒業後も、次の方法でメディアセンターを利用することができます。4月以降、メディアセンター1階総合受付にて本人が確認できる書類(運転免許証等)を提示の上、所定の申請書を提出してください。仮利用証を即日発行します。申請1週間後以降に、仮利用証を卒業生用の正式な利用証と交換します。

利用できる期間は、申請日から当該年度の3月末日までです。翌年度も利用を希望する場合は、再申請が必要となります。利用範囲は、図書エリア内の資料の閲覧・複写、検索パソコン及び閲覧席利用(個室・学習室を除く)です。詳細はメディアセンターのホームページよりご確認ください。

〈お問い合わせ先〉 駿河台大学 学術情報課 ☎ 042-972-1171



## パソコン相談員提案イベント「謎解き入門!? しゅんたからの挑戦状」を開催しました

1月6日(月)～1月27日(月)に開催した「謎解き入門!? しゅんたからの挑戦状」は、メディアセンターに勤務するパソコン相談員が企画したイベントです。参加者には、メディアセンターに関連する謎が5問出題され、全て謎を解くと『しゅんたの弟子認定証(参加賞)』が贈呈されました。謎を解くには館内各所のコーナーやデータベースを利用する必要があり、頭と体を動かしながら、メディアセンターのさらなる活用方法を体感できる仕組みとなっています。このイベントは企画立案だけでなく、ポスターなどの印刷物作成も学生スタッフが行いました。

参加者アンケートでは、「またこのような企画があればやりたいですか?」という問いに参加者全員が「はい」と回答しました。今後もより多くの学生がメディアセンターを有効活用できるよう、様々な取り組みを行っていきます。

### 参加者の感想

- ・色々知らないことを知ることができて楽しかったです。
- ・友人と参加できてとても楽しかったです!
- ・ほぼ全てのメディアセンターのサービスを使い、とても考えられている企画だと思いました。
- ・駿河台大学のメディアセンターの特性を活かしたユニークな企画で楽しむことができました。
- ・謎解きが大好きなのでとても面白かったです!
- ・普段細かい部分を見ながら探索したことは無かったので、利用したことがないところも利用することができてとても楽しかったです。



パソコン相談員がポスターを作成

## 長期留学体験報告記

2019年度、本学と協定を結ぶ聊城大学(中国)、延世大学(韓国)、カリフォルニア大学サンディエゴ校(アメリカ)、モナシュ大学(オーストラリア)、ミュンヘン大学(ドイツ)の5校へ、長期派遣留学生として6人の学生が留学しました。異国の地で過ごした学生から、現地での新鮮な体験報告記が寄せられましたので紹介します。

### メルボルンへの留学



私は半年間オーストラリアのメルボルンに留学しています。ここでは、英語はもちろんのこと、色々な国の文化、考え方の違い、海外での生活の仕方なども学ぶことができました。やはり日本との違いはたくさんあって不便に感じる場所もあり、

苦労はたくさんしていますが、その反面、素晴らしい文化にも多く触れることができ、自分の中の当たり前だと思っていたところや価値観が大きく変わってきていると思います。この経験は直接触れないとわからないことだと思うので留学を考えている人は体感してみたいです。

また、私の留学に行く前の目標の一つである新しい経験をする、ということにも挑戦しやすい環境であり、多くの経験をする事ができています。私も最初は自信がなく、不安に感じることは多くありましたが、挑戦し続けることで自信につながると考えています。私の留学に関わってくださっている人たちに感謝し、残り少ない留学生生活を悔いのないよう挑戦し続けていきたいと思っています。



注)結城さんは現在留学プログラムを終え、日本に帰国しています。

2019年度モナシュ大学派遣留学生 | ゆうき たつや  
現代文化学部 4年 神奈川県立秦野総合高校出身 | 結城 達哉

## 第7回駿大外国語プレゼン大会が開催されました！

2019年12月18日(水)、グローバル教育センター主催「第7回駿大外国語プレゼン大会」が第二講義棟7405教室で開催されました。発表者は10組17名。パワーポイントや寸劇、パペットなどを用い、英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語で、本学の授業や留学で身につけた語学の成果を発想力豊かに披露しました。



賞	氏名	所属	タイトル	発表言語
最優秀賞	栗原 あずみ	法学部 4年	Andere Länder, andere Sitten	ドイツ語
優秀賞	山本 竜玄 HU LENGFU (コ レイフ)	心理学部 2年 現代文化学部 2年	Pros and Cons of English Education in Japan	英語
優秀賞	中島 勤太	経済経営学部 2年	魔方是什么?	中国語
センター長賞	SHRESTHA SAJAN (シュレスタ サザン)	メディア情報学部 3年	Olympic Games	英語
特別賞	正村 杏爾 高野 千明 永島 帆香 薄田 瑞希	現代文化学部 2年 現代文化学部 2年 心理学部 3年 現代文化学部 3年	韓国留学体験談	韓国語

## 第24回駿河台大学日本語スピーチコンテストが開催されました！

2020年1月15日(水)「第24回駿河台大学日本語スピーチコンテスト」が開催されました(主催:グローバル教育センター、協賛:飯能ロータリークラブ・飯能市国際交流協会)。今年のスピーチコンテストには、一般留学生7名、交換留学生1名、近隣の日本語学校の学生2名、計10名が出場しました。

賞	氏名	所属	タイトル
飯能ロータリークラブ賞	YILINA (イリナ)	東亜国際外語学院	キャッシュレスについて思うこと
優秀賞	SHRESTHA SAJAN (シュレスタ サザン)	メディア情報学部 3年	新聞配達をして変わった私の人生
健闘賞	CHEN SHUANG (チン ソウ)	聊城大学受入派遣留学生	日本の一人暮らし



## ご卒業おめでとうございます！

本学スポーツ公認団体に所属し、活躍した学生にインタビューをしました。



## 駿大スポーツ情報

### 【陸上競技部】現代文化学部4年 <sup>わかばやし こうた</sup> 若林 康太 新潟産業大学附属高校出身

#### —4年間で印象に残った試合・場面

4×400m R日本代表として参加した2019年アジア選手権です。初めての日本代表派遣の国際大会で、いろいろなことが初めての経験でしたが、男子4×400m Rに第4走者として出場し、優勝を果たしました。また、人生で初めて試合が楽しみでワクワクしたということが、とても強く印象に残っています。

#### —4年間部活を続けてよかったと思うこと

駿河台大学陸上競技部では切磋琢磨できる多くの仲間たちがいて、監督やコーチ、トレーナーなどのサポート体制も整っていました。自分自身の目標を達成するために努力することができる環境があり、この環境の中で競技に取り組めたことは非常に有意義な経験でした。また、目標の設定・経過確認・修正などの何かを成し遂げるために必要なプロセスに実際に取り組み、成功体験とともに学べたことも、今後の人生に生きる経験だと感じています。

#### —卒業後の目標や、どんな社会人になりたいか

これまでに学生として学び、成長してきたことを忘れずに、さらに

今後は社会の一員としてどんなことにも臆せずに挑戦したいです。また、これからも日本代表としてオリンピックや世界陸上などの国際大会に参加し続け、様々な地域の文化に触れ、時には失敗も通じて人間性を養っていきたいです。これまで以上に、競技者としても人間としても、大いに成長したいです。

#### —所属する部活の後輩たちへのメッセージ

目標に向かって努力するプロセスは価値あるものですが、結果と考え次第でその価値は何倍にもなります。無意義にするのも有意義にするのも自分です。駿河台大学陸上競技部のさらなる活躍と成長を期待しています。頑張ってください。



### 【カヌー一部スラローム】法学部4年 <sup>もりた りょうた</sup> 森田 涼太 埼玉県立越谷東高校出身

#### —練習と就活の両立について

私は公務員を目指していたので公務員試験勉強と練習の両立が大変でした。また、試合と公務員試験の日程が重なってしまうことがあり決断に迷った時もありました。試験や面接で落ちてしまった時に憂鬱になってしまうことがありましたが、そんな時に練習に打ち込むことで気分転換のきっかけにすることにでき、なんとか頑張ることができました。

#### —卒業後の目標や、どんな社会人になりたいか

卒業後もカヌーを続けたいと考えています。2021年三重とこわか国体のワイルドウォーター種目で選手として県代表として参加するの

で頑張ります！今後もカヌーと仕事を楽しみたいと思います。

#### —所属する部活の後輩たちへのメッセージ

自分の目標が達成できるよう、目的を持って日々練習を頑張ってもらいたいと思います。明るく、元気に、協力して頑張ってください！



### 【ハンドボール部】現代文化学部4年 <sup>さきはら きりこ</sup> 笹原 葵利子 埼玉県立川口東高校出身

#### —4年間で印象に残った試合・場面

最後の公式戦での法政大学との試合です。法政大学には一度も勝つことができなかったのですが、今までには無いDFの一体感と積極的に攻めるみんなの姿勢がチームを盛り上げ、格上だった相手に点差を離されることはありませんでした。結果は負けてしまったのですが、今までで一番良い試合だったと思います。

#### —4年間部活を続けてよかったと思うこと

入学してすぐに女子部を創部し、部員は沢山辞めてしまったり、男子を借りて練習したりといろいろな方に迷惑をかけましたが、沢山の方の力があつたから4年間過ごすことができました。今となっては後輩もいて、試合でも成績を残せるチームになれたことがとても嬉しく、4年間続けてきて本当によかったと思います。

#### —所属する部活の後輩たちへのメッセージ

まだまだ歴史は浅く、部員も少なく、やりづらいところはあると思いますが、誰よりもみんなのことを考えてくれる熱心な監督とハンドボールが大好きな仲間がいます。毎日練習できることが当たり前だと思わずに、一日一日の練習を大切にしてください。掲げた目標を達成できるように悔いのないよう頑張ってください！応援しています。



### 【女子ホッケー部】現代文化学部4年 <sup>みずみ まあや</sup> 水見 真彩 山形県立米沢商業高校出身

#### —4年間で印象に残った試合・場面

私が3年の時のインカレです。初戦で天理大学と対戦し、前半で0-2と負けている展開で第3クォーターに得点できたことが印象に残っています。結果として負けてしまいましたが、格上の相手に対して得点をするのができて嬉しかったですし、今までの練習が実ったと感じた試合でした。

#### —練習と就活の両立について

私は地元での就職を希望していたため、帰省した際には体力を落とさないためランニングをしたり、ボールを蹴ったりして大学の練習に戻っても後れを取らないように気をつけていました。就職活動の際は、明るく元気よく話すことを意識していました。

#### —所属する部活の後輩たちへのメッセージ

駿河台大学で過ごす時間は長いようであつという間です。後悔しないように毎日を過ごしてほしいということ、1回の練習も無駄にしないで自分の糧にしていってほしいです。日本一・関東制覇の目標もぶらさずに、チーム一体となって頑張ってもらいたいです。



# 2019年度 答辞・総代・各賞受賞者一覧

## 答辞

心理学部心理学科 倉本 大希 (筑波大学附属坂戸高校出身)

### 総代

総合政策研究科経済・経営学専攻 (大学院)

TAN XIN

総合政策研究科メディア情報学専攻 (大学院)

LIU YUWEI

心理学研究科臨床心理学専攻 (大学院)

上原 萌

心理学研究科犯罪心理学専攻 (大学院)

橋本 晃平

法学部法律学科

猿井 智裕 (埼玉県立所沢西高校出身)

経済経営学部経済経営学科

本間 滉平 (翔洋学園高校出身)

メディア情報学部メディア情報学科

西川 彩香 (新潟県立長岡商業高校出身)

現代文化学部現代文化学科

山戸 明日香 (東京都立東村山西高校出身)

心理学部心理学科

市原 香葉 (埼玉県立所沢高校出身)

### 優秀賞

法学部法律学科

土屋 梨紗 (東京都立大島高校出身)

経済経営学部経済経営学科

秋田谷 竹智 (埼玉県立鶴ヶ島清風高校出身)

メディア情報学部メディア情報学科

大黒 圭祐 (新潟県立新潟南高校出身)

現代文化学部現代文化学科

小林 茜 (群馬県立沼田女子高校出身)

心理学部心理学科

金子 貴勇 (群馬県立尾瀬高校出身)

## 菩提樹賞

法学部法律学科

小原 勇志 (高校卒業程度認定試験)

貝瀬 綾伽 (八王子学園八王子高校出身)

栗原 あずみ (埼玉県立寄居城北高校出身)

坂井 敦哉 (埼玉県立所沢中央高校出身)

須貝 義樹 (山形県立南陽高校出身)

藤本 拓弥 (東京都立昭和高校出身)

吉田 稜 (日々輝学園高校出身)

経済経営学部経済経営学科

井出 真理奈 (長野県上田東高校出身)

内沼 葵 (霞ヶ関高校出身)

田中 駿平 (学芸館高校出身)

時森 有沙 (埼玉県立入間向陽高校出身)

仲根 悠貴 (作新学院高校出身)

本間 健朝 (東京農業大学第二高校出身)

山本 一夢 (秋田県立大館鳳鳴高校出身)

メディア情報学部メディア情報学科

大平 海友 (宮城県涌谷高校出身)

武田 吉乃 (新潟県立新発田南高校出身)

竹谷 比呂稀 (長崎南山高校出身)

当麻 拓輝 (埼玉県立浦和北高校出身)

現代文化学部現代文化学科

大戸 梓 (船橋市立船橋高校出身)

鳥 侑亜 (山形県立山形北高校出身)

熊谷 友花 (滋賀県立大津商業高校出身)

夏目 沙佑美 (埼玉県立南陵高校出身)

馬場 凌太 (熊本市立千原台高校出身)

榛澤 聖子 (千葉黎明高校出身)

肥後 桜弥 (東京都立石神井高校出身)

保戸塚 亮太 (クラーク記念国際高校出身)

心理学部心理学科

内山 陽太 (東京都立拜島高校出身)

落合 美咲 (埼玉県立秩父農工科学高校出身)

佐藤 愛里 (岩手県立水沢高校出身)

平良 はるな (沖縄県立西原高校出身)

長島 史歩 (川崎市立川崎総合科学高校出身)

## 特別賞

課外活動において、本学の名声を高め、かつ学生の模範となる努力・チャレンジをし、顕著な実績をおさめた学生へ贈られる賞。

### ◆スポーツにおける活躍

法学部法律学科

直井 菜摘 (ユニバーサルホッケー / 宇都宮文星女子高校出身)

現代文化学部現代文化学科

伊谷 菜奈 (陸上 / 静岡県立袋井高校出身)

大附 紗也 (ホッケー / 埼玉県立飯能高校出身)

清水 陸 (野球 / 埼玉県立飯能南高校出身)

橋本 亜蘭 (ホッケー / 和歌山県立紀実館高校出身)

原口 紗南 (陸上 / 菊川南陵高校出身)

榛澤 聖子 (陸上 / 千葉黎明高校出身)

深澤 菜奈 (陸上 / 富士市立高校出身)

古田 青依 (野球 / 埼玉県立小川高校出身)

若林 康太 (陸上 / 新潟産業大学附属高校出身)

### ◆文化的活動等の各方面における活躍

法学部法律学科

荻野 順也 (飯能市選挙サポーター / 東京都立瑞穂農芸高校出身)

栗原 あずみ (国際交流活動等 / 埼玉県立寄居城北高校出身)

佐藤 静香 (法学部女子会等 / 飯田女子高校出身)

鈴木 尚虎 (地域貢献活動 / 福島県立光南高校出身)

福嶋 菜々海 (飯能市選挙サポーター等 / 埼玉県立狭山清陵高校出身)

眞島 櫻 (飯能市選挙サポーター等 / 秋草学園高校出身)

渡部 晃平 (教育研究活動 / 尚志高校出身)

メディア情報学部メディア情報学科

澁谷 悠太 (創作活動 / 埼玉県立新座高校出身)

白坂 優太 (駿輝祭 / 秋田県立能代工業高校出身)

増子 遼一 (教育研究活動 / 東亜学園高校出身)

心理学部心理学科

佐々木 優太 (ボランティア / 山村学園高校出身)

### ◆まちを元気に、まちで元気にプロジェクトにおける活躍

法学部法律学科

秋葉 寛人 (地域 | T化サポート / 茨城県立八千代高校出身)

小平 健太 (地域 | T化サポート / 東京都立武蔵村山高校出身)

吉田 稜 (地域 | T化サポート / 日々輝学園高校出身)

メディア情報学部メディア情報学科

松浦 菜々子 (FM番組制作 / 作新学院高校出身)

心理学部心理学科

井坪 悠紀 (市街地活性化 / 長野県箕輪進修高校出身)

浦上 広大 (市街地活性化 / 長崎南山高校出身)

川村 由佳 (地域貢献活動 / 羽黒高校出身)

栗田 由里香 (市街地活性化 / 千葉県立野田中央高校出身)

佐藤 由莉枝 (地域貢献活動 / 山形県立酒田東高校出身)

鈴木 彩加 (ボランティア / 埼玉県立川口東高校出身)

寺田 桃子 (地域貢献活動 / 群馬県立館林女子高校出身)

長島 史歩 (地域貢献活動 / 川崎市立川崎総合科学高校出身)